5月のイベントカレンダー

日	曜	行事予定
1	土	10:00 高校生のワークショップ
2	日	休館日
3	月	休館日
4	火	休館日
5	水	休館日
6	木	18:30 日本語会話教室(夜)
7	金	10:00 日本語会話教室(昼)
8	土	10:00 日本語ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ育成講座 14:00 図書ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ活動
9	日	10:00 こども日本語ひろば 10:00 高校生のワークショップ
10	月	休館日
11	火	13:30 日本語サロン
12	水	
13	木	18:30 日本語会話教室(夜)
14	金	10:00 日本語会話教室(昼)
15	土	10:00 日本語ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ育成講座 10:00 facebookライブ配信 13:00 図書のオープンハウス
16	日	休館日
17	月	休館日
18	火	13:30 日本語サロン
19	水	
20	木	18:30 日本語会話教室(夜)
21	金	10:00 日本語会話教室(昼)
22	土	10:00 日本語ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ育成講座
23	日	10:00 こども日本語ひろば
24	月	休館日 15:00 理事会
25	火	13:30 日本語サロン
26	水	
27	木	18:30 日本語会話教室(夜)
28	金	10:00 日本語会話教室(昼)
29	土	10:00 地球ちょい旅ボリビア編 10:00 日本語ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ育成講座 13:30 情報紙発送作業
30	日	
31	月	休館日

AWIA_PHOTO

http://facebook.com/awiajp

会津若松市国際交流協会

〒965-0871 会津若松市栄町2-14 リオン・ドールガーデン5階

TEL:0242-27-3703 FAX:0242-27-3704

Webサイト:http://awia.jp メール:mail@awia.jp

外国人住民の日本語学習を応援する人向け「日本語教育のための基礎講座」令和3年度 春夏コース

福島県国際交流協会では、外国人住民の日本語学習を応援する人向けの「日本語教育のための基礎講座」春夏コースを開催します。

日 時 5月18日～7月13日の毎週火曜日 19:00～20:00 計8回
方 法 Zoom 受講料 無料
申込み 5月 11日(火)まで Eメールにて
問合せ (公財)福島県国際交流協会(担当:髙山、幕田)
TEL:024-524-1315 Eメール: info@worldvillage.org
※詳しくは福島県国際交流協会のウェブページをご覧下さい。

高校生による高校生のための国際交流ワークショップ

当協会学生会員の高校生たちが、自ら企画してワークショップを開催します！外国出身の方と話してみたい、海外に興味がある、新しい友達を作りたいetc、という高校生の皆さん、ぜひ参加してみませんか？

日 時 5月1日(土)、5月9日(日)、6月5日(土)、
7月11日(日)、7月17日(土)の10:00～12:00
※全日程に参加できなくても構いません。途中参加も可。
場 所 会津若松市国際交流協会、または会津稽古堂
内 容 多文化共生・国際理解・SDGsの3つを軸にした国際交流
定 員 20人 申込み 各回前日までに当協会へ

第1回目の顔合わせミーティング＆ワークショップを行います。当日参加できない方は連絡してください。
日時:5月1日(土)10:00～12:00 場所:当協会

図書ボランティア 本の整理・本棚の移動など

協会図書コーナーのリニューアルオープンに伴い、準備を手伝ってくれるボランティアを募集します。本を運んだり、本棚などを移動する、ちょっと力を使う作業です。ぜひ、みなさんの“力”を貸してください。
日 時 5月8日(土) 14:00～ 場 所 当協会

出張JICAデスク in AWIA

5月の出張JICAデスクは、午前中に笹尾さんがゲストの“地球ちょい旅”を行うため、午後のみの開催です。JICA海外協力隊の情報を知りたい方は、ぜひお越しください。
日 時 5月29日(土)
13:30～16:00頃
場 所 当協会

情報紙発送 ボランティア

協会情報紙の袋づめや宛名シール貼りなどの簡単な作業です。1時間～1時間半で終了します。※作業後のお茶会は控えておりますので、飲み物が必要な方はご持参ください。
日 時 5月29日(土)
13:30～
場 所 当協会

臨時職員の紹介

初めまして！佐藤 夢野です。今年東京の大学を卒業しました。4月17日から協会の臨時職員として働いています。英語を長く勉強していたので、気軽に英語で話しかけて下さい！（もちろん日本語でも）。猫と抹茶が大好きです。わからない事だらけであたふたしてしまうかもしれませんが、どうぞよろしくお願いします。I will do my best！

第299号 2021年 5月号

会津若松市国際交流協会 情報紙

FINE

Freedom/International/Necessity/Experience

会員総会・記念講演

令和3年度 会員総会＆記念講演会

新年度の総会と記念講演会を、右記の通り開催します。会員の方には、後ほど詳しいご案内を往復はがきでお送りします。
記念講演会では、昨年退任した鈴木 健祐 前会長のスピーチと、当協会歴代国際交流員からのビデオレターの放映を予定しています。記念講演会は、会員外の方もご参加いただけます。会員外で記念講演会参加希望の方は6月4日までにお申し込みください。記念講演会の詳しい内容については、本紙2ページをご覧ください。

日 時 6月5日(土)
場 所 会津稽古堂研修室2.3
会員総会 14:00～15:00
記念講演会 15:15～16:30
1. 前会長 鈴木 健祐氏のスピーチ
2. 歴代国際交流員のビデオレター
※懇親会は行いません。

※総会当日は、今年度分の会費納入も受け付けております。会費の振込はインターネットバンキングからもご利用いただけます。会員更新の継続をしない方は、ご連絡をお願いします。

図書コーナーのリニューアル

ようこそ！図書のオープンハウスへ

協会の本を整理し、貸し出し方法を簡単な“図書アプリ”に変更するのに伴い、協会図書コーナーのオープンハウスを開催します。当日は、スタッフが本の紹介や、貸出方法を説明し、来場記念にノラ手作りのブックマーク(本のしおり)をプレゼントします。出入り自由です。
日 時 5月15日(土)13:00～17:00

本の紹介オンラインツアー

国際交流員のノラが、英語で協会の図書コーナーの紹介をfacebookライブ配信で行います。詳しくは本紙2ページを！
日 時 5月15日(土)10:00～10:30
場 所 協会のfacebookから

地球ちょい旅

私のボリビア体験記「陽気なのにシャイな人々との日々」

今年度最初のちょい旅は、南アメリカ大陸のほぼ中央部に位置する「ボリビア共和国」です！青年海外協力隊OBでJICA福島デスクの笹尾さんに、2年間現地で活動し、肌で感じたボリビア共和国を、映像と共に紹介していただきます。
4,000m以上の山々が連なるアンデス高地や、熱帯雨林、インカ帝国の発祥の地とされる太陽の島や天空の鏡ウユニ塩湖など、ボリビアには魅力がいっぱいです。
笹尾さんが現地で感じた驚きや疑問を、参加者がワークショップ形式で話し合う時間も設けます。協力隊の活動に興味のある方もぜひご参加ください。

日 時 5月29日(土)10:00～12:00
場 所 会津稽古堂 研修室1
ゲスト 笹尾 員統(かずのり)さん
(JICA福島デスク/青年海外協力隊OB)
参加費 無料
定 員 18名
申込み 5月28日(金)までに協会へ

日本語ボランティア育成講座

初心者が学ぶ日本語の教え方 あなたも日本語ボランティアに

外国出身住民に日本語を教えるボランティアとして、これから活躍したい方のための育成講座です。興味のある方はお気軽にお問合せください。

日 時 5月8日～6月26日 毎週土曜日/全8回 各回10:00～12:00
場 所 会津稽古堂3階 研修室
講 師 草刈 明美さん(会津大学特任准教授)
受講料 無料(当協会の会員登録が必要です。登録費2,000円)
申込み 5月6日までに当協会へ

【東京2021オリパラ】ホストタウンイベント 開催予定日:6月27日 場所:スマートシティAiCT

7月に会津若松市で事前合宿を予定しているタイのボクシングチームとエクアドル、カナダ、ガーナのチームを応援するイベントを、「東京オリンピック・パラリンピック協議会」との共催で行います。詳しい内容は、6月号の情報紙をお待ちください。

大洋州の島々からこんにちは！オンラインで語りあった「私の国の観光は」

JICA青年研修事業　大洋州グループ　2021年2月2日～2021年3月16日

当協会は2006年より、JICA国際協力機構の研修事業を受け入れています。昨年度2つめの研修の前半が3月半ばに終了しました。観光分野に携わる大洋州各国の公務員、団体職員の青年8名（キリバス2名、サモア2名、ソロモン2名、バヌアツ1名、パラオ1名）が、遠隔研修で日本及び会津の観光を学びました。感染症の状況が落ち着けば、今年度の秋か冬に実際に日本に来て、残りの研修を行う予定です。

オンデマンドの教材作りやZoomセッションなど、協会としても初めての試みに全力を注ぎましたが、国によってはネット環境が十分でなく接続が途切れるなどの課題もありました。「ぜひ日本に行って学びたい」という彼らの願いがかなうことを心から祈ります。

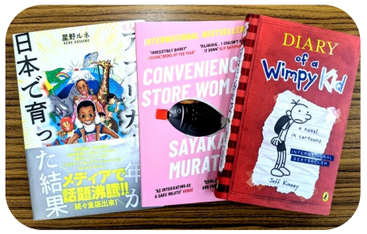
協会ライブラリーのオンラインツアー in English

http://facebook.com/awiajp

国際交流員のノラが英語で行う、協会図書コーナーのオンラインツアーです。facebookのライブ配信で、図書アプリを使った貸出方法や新しく購入したお薦め本を紹介をします。ライブ配信中はオンラインチャットで参加できます。リニューアルした協会図書コーナーをぜひ、お楽しみください。※イベント後にも視聴できます。

＜視聴方法＞　5月15日（土）10時に、協会facebookのトップ記事をクリックすると、自動的に始まります。wifiではない場合、パケット通信料がかかりますのでご注意ください。

facebookのアカウントがない方もご視聴いただけます。やり方がわからない方はお気軽にお問い合せ下さい。協会のパソコンで見たい方はご相談ください。



こんにちは事務局です　記念講演会をお楽しみに！

第一部　鈴木前会長のスピーチ 「今、思い出すままに」

6月5日(土)の会員総会の後に、昨年退任した鈴木 健祐（すずき けんすけ）前会長のお話を聞く会を開催します。

鈴木前会長は、当協会の設立に深くかかわり、1996年の協会設立時には副会長として、2010年からは会長として、協会を陰になり日向になり支えてくれました。四半世紀にわたる日々は充実したものであったと同時に、苦労した思い出もあるのではないでしょうか？

当日は、協会が生まれてからの歩みや、国際交流員との思い出、これからの国際交流協会へ期待することや、会員さんへのメッセージなど、思うままにお話いただきます。新しい会員さんにとっては、協会の来し方を知る機会となるでしょう。皆さま、どうぞお越しください。

「会員さんやボランティアさんあっての協会だからな、それを忘れるなよ」という鈴木前会長の言葉を大事にしています。（小林）

武漢の黄鶴楼にて。2006年、会津若松市・荊州市「友好市民の翼」の訪中。
右から鈴木前会長、馬さん、小林事務局長。

第二部 歴代国際交流員のビデオレター

当協会で働いていた歴代国際交流員は今ごろどうしているでしょう？事務局では、一人一人にメールを送り、前会長への言葉や、会津の思い出、近況報告などをビデオレターで送ってくれるようにお願いしました。当日の放映をお楽しみに！

わたしのお国日和

第79回

ワジム & レイサン from ロシア
Vadim and Liaisan Reutskiy

この冬に、会津からスペインのバルセロナに引っ越した、ロシア出身のワジム＆レイサン夫妻に、メールでインタビューを行いました。２人が会津に来る前に住んでいた、ロシアのタタールスタン共和国の首都カザンは、歴史と文化の街であると共に、先進的なIT都市として知られています。IT技術でグローバルな社会の課題解決に取り組むワジムさんの目にに、スマートシティをめざす会津はどのように映ったのでしょう？

ワジムさん（左）とレイサンさん（右）

世界を駆ける二人
IT都市カザンからスマートシティ会津へ

Q.お二人はどこの出身ですか？

ワジムはもともとロシアのペンザ州の出身で、レイサンはロシアのタタールスタン共和国にあるカラバシュという小さい田舎の村の出身です。日本に来る前の数年間は、カザンに住んでいました。カザンはタタールスタン共和国の首都で、豊かな歴史と文化がある、古く美しい街です。少なくとも2つの民族（ロシア人とタタール人）と、2つの宗教（一般的なキリスト教とイスラム教）が存在し、互いに関わり合いながら生活しています。

ここ10年でカザンは大きく変化し、現代的な都市となりました。多彩な料理を出すレストランや居心地の良いバー、知識人が集う博物館など、興味深い場所がたくさんあります。また、カザンには非常に新しいIT都市、“科学特区イノポリス”があります。ここは大学を囲むように作られ、最新のITサービス・ソリューション（IT技術で社会の課題を解決する）を学びたい人々が集い、独特な雰囲気を作り出しています。

Q.なぜ会津に来たのですか？

ワジムが、日本とロシア共同のスタートアップ企業“ソラミツ（株）”で働くことになったからです。それまで日本には、2018年の夏休みに一度だけ来たことがありました。ワジムはソラミツに空いているポストがあるという情報を得て、休暇中に社長と面談をしたのです。会津大学との連携ができること、CEO（最高経営責任者）の武宮 誠氏が会津に刺激を受けたことが、それらが、会津がソラミツに選ばれた理由です。

Q.会津に来て驚いたことはありますか？

このような“大きな”町に映画館がないことに驚きました。というのは冗談ですが、真面目にいうと、地元の人たちの優しさや周りの自然の美しさ、たくさんの田んぼと森林にとても驚きました。非常に多くの外国人がいて、英語を話す人々、特にロシア語を話す人が多いことに驚きました（その方たちとはよい友達になりました）。ロシアコミュニティがあったおかげで、様々な興味深いお寺や美術館（斎藤清美術館とサルバトール・ダリ美術館は私たちのお気に入りです）、ハイキングコース、周囲の山、馬肉、あわまんじゅうと出会うことができました。また、この比較的小さな町に国際交流協会があることに驚きました。国際交流協会のお陰で、役所などの煩雑な手続きがスムーズにでき、協会の日本語教室ではたくさんのことを学べました。他の外国出身の皆さんも機会があったら、お寺や美味しい物を探しに、周りの小さな町や村へも出かけることをおすすめします。特に、左下り観音と新宮熊野神社（長床）は強く印象に残りました。また、隠れ家的な美術館と庭園がある可月亭庭園美術館には、感銘を受けました。

Q.たくさんの国に行ったことがあると聞きましたが、どこが印象深かったですか？

これまで住んだ国は、そう多くはありませんが、私たちが大の日本好きだということは、絶対に揺るがない事実です。今後も観光客として何度でも訪れたいし、ことによったら、いつかまた日本の住民になるかもしれません。他の国では、カンボジアの文化やアンコールワットのお寺、楽園のようなロン島に圧倒されました。大切に保護されている古代の建築物と熱帯の秘境は、私たち旅行者の魂に深く刻まれました。

Q.最後に、会津の私たちに伝えたいことはありますか？

会津若松に住んでいた2年の間に、たくさんの人と出会いました。みんなとても優しく、忍耐強く、親切で、協力的、そして明るい人たちでした。藤井先生、けんごさん、のぶこさん、ひろこさん、つや先生、ちふみさん、筑波先生、小原先生、小林さん（そしてAWIAのメンバー全員）。この他にも、感謝したい人はたくさんいます。そしてもちろん、心からの友人であるゲラ、エフゲニー、ビクター、ベロニカ、ダーシャ、ディマを忘れません。会えないのはとても寂しいですが、そう遠くない未来に再開できることを願っています。